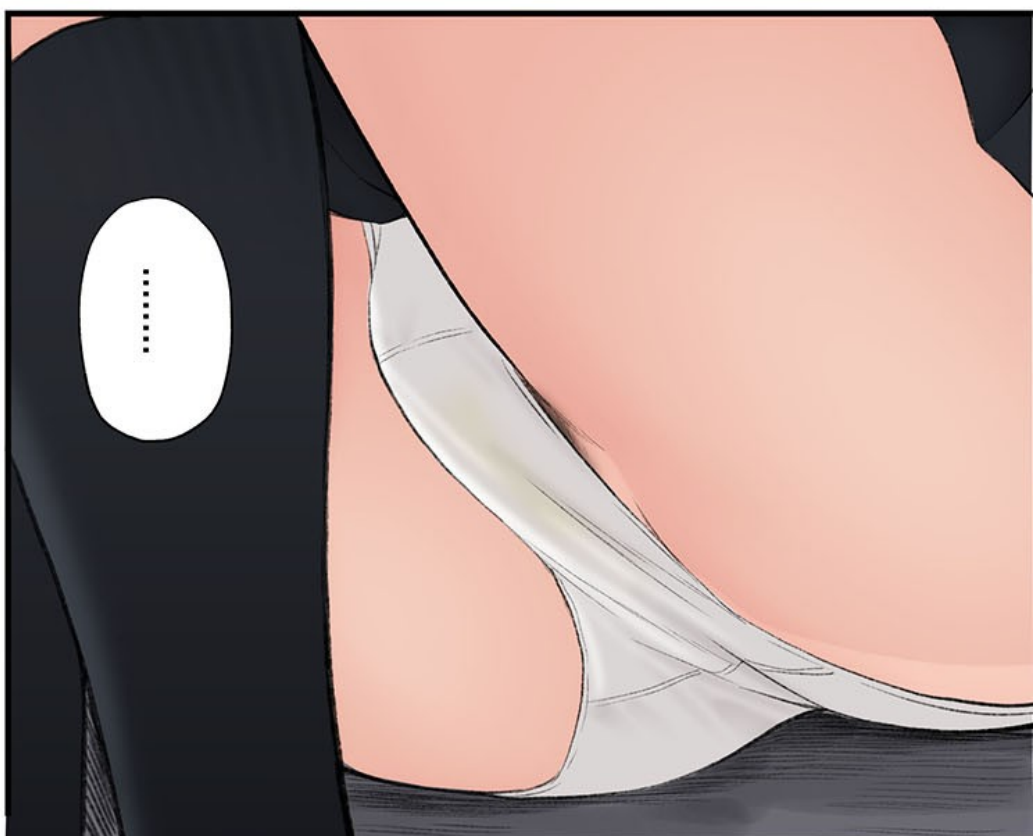


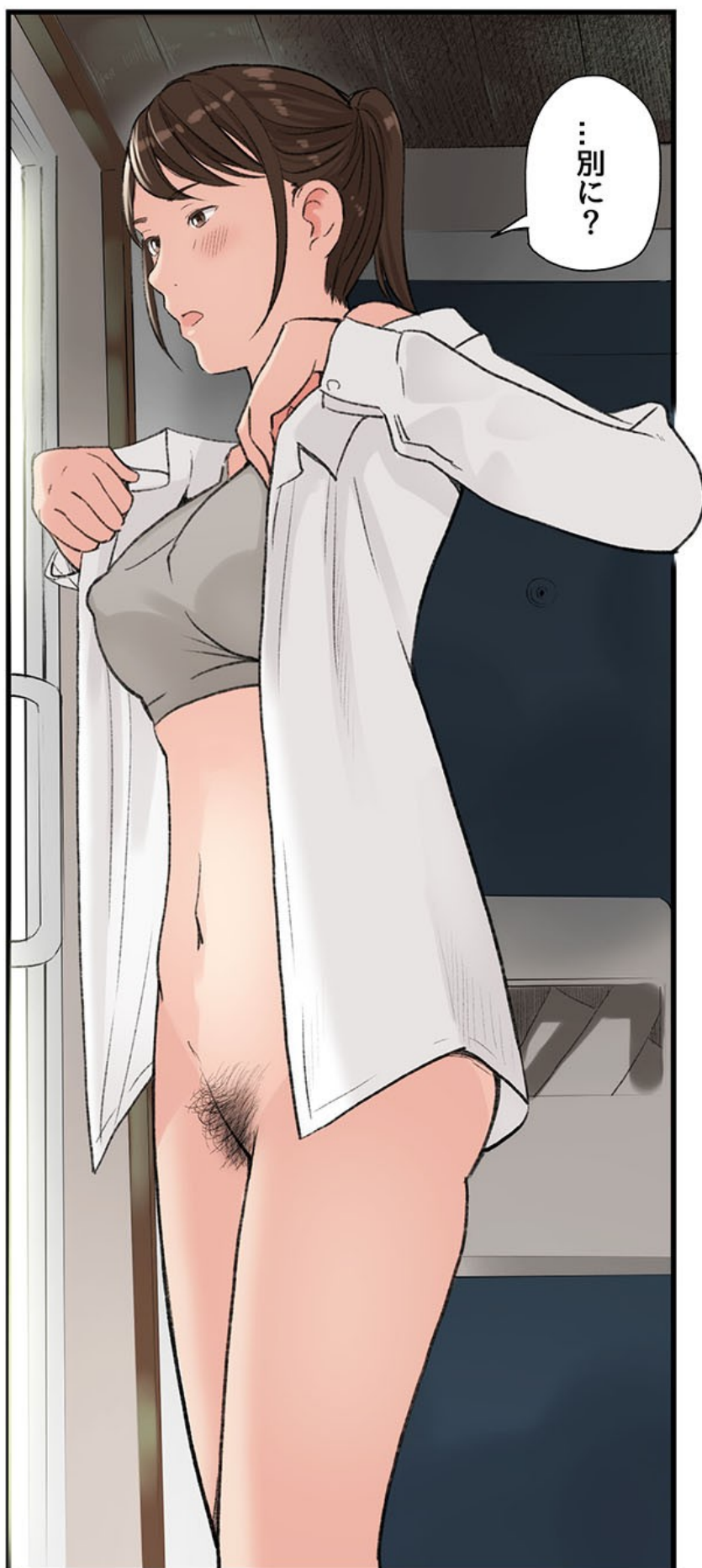
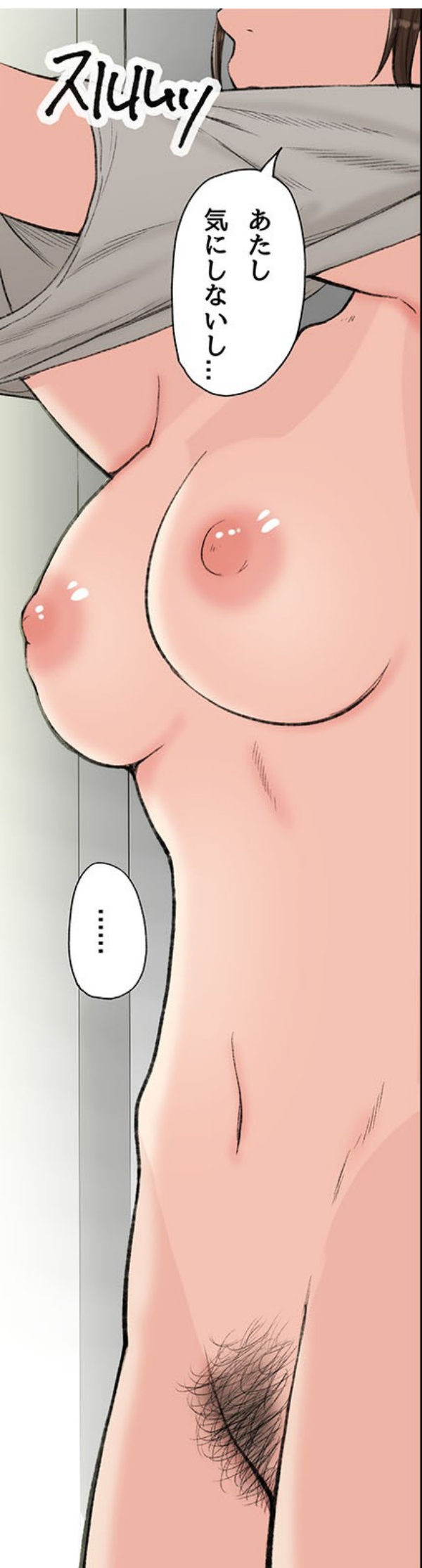


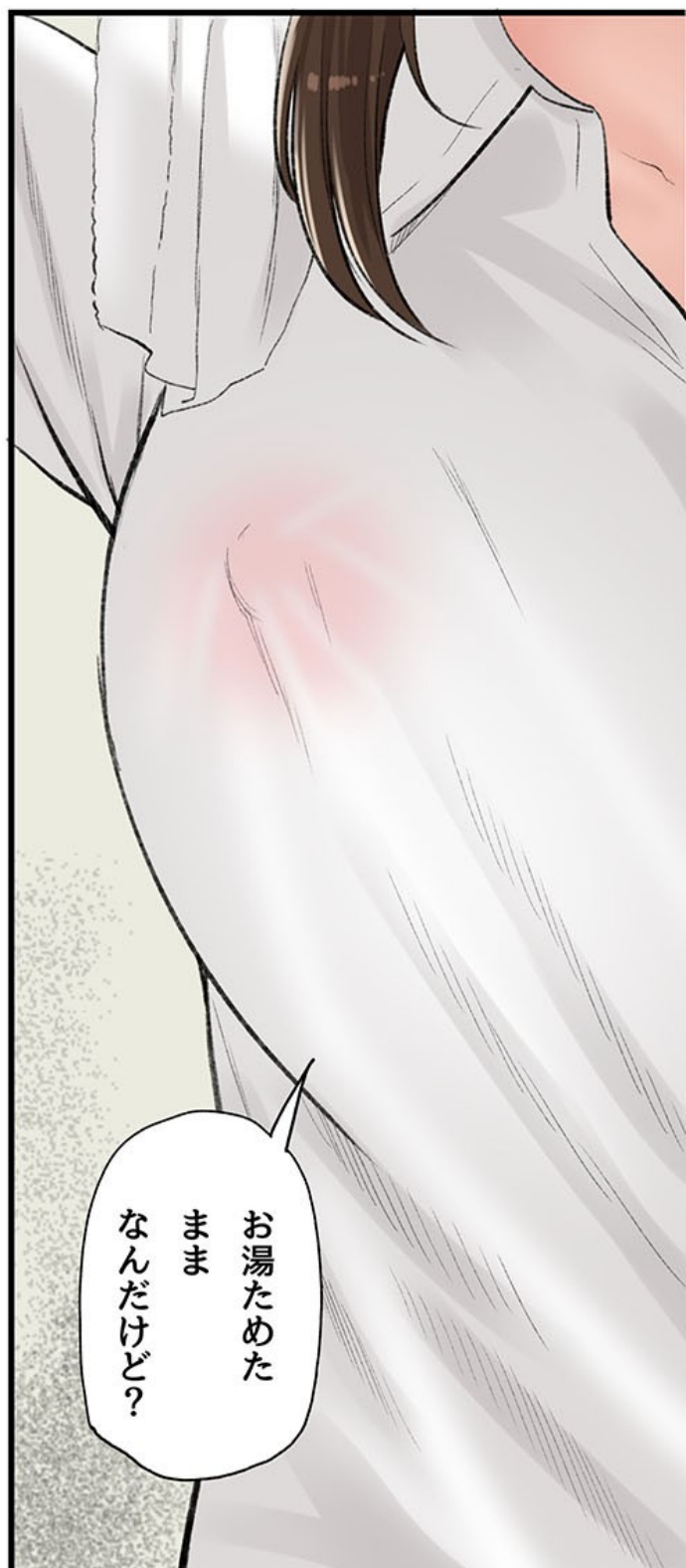


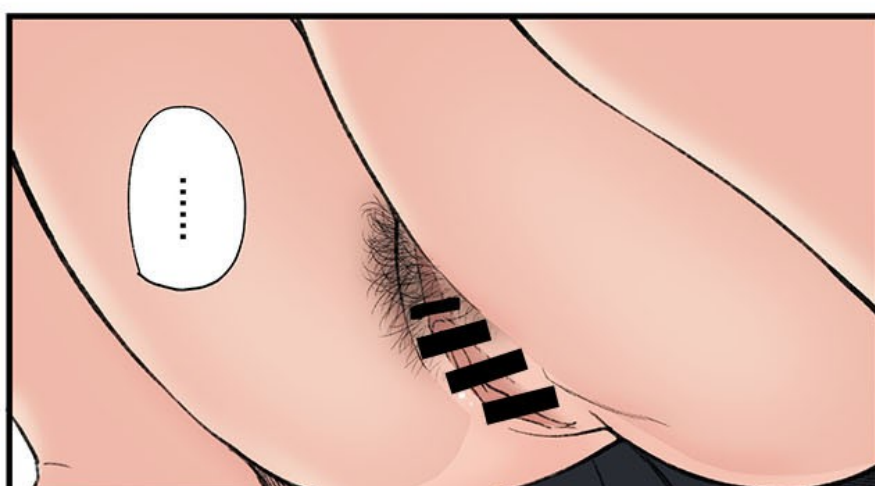
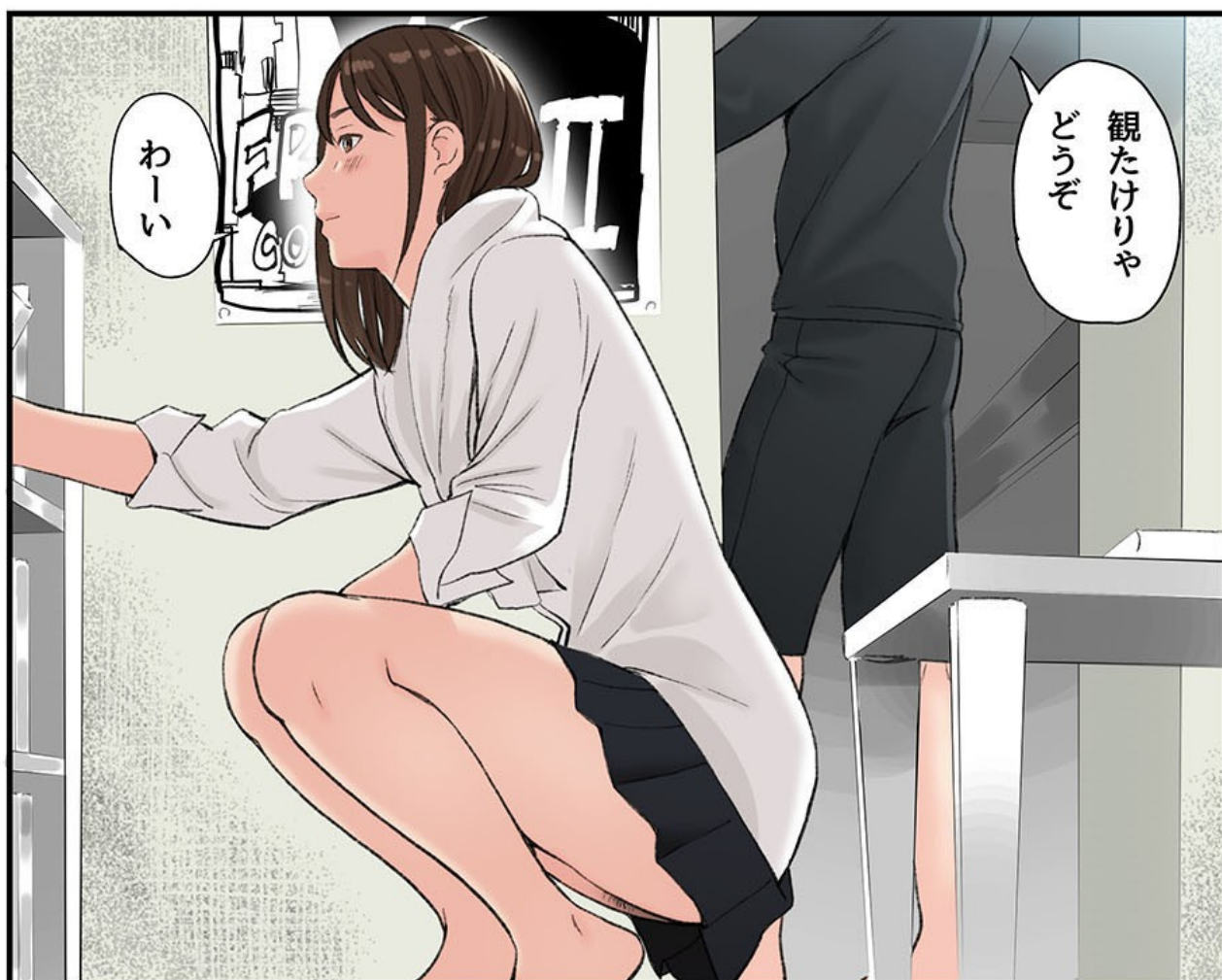


7











おっおい
パンツ忘れて
るぞ！

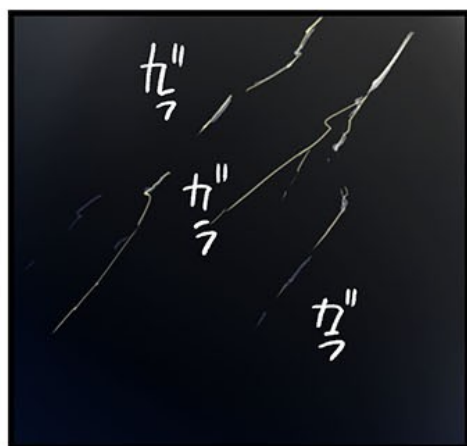
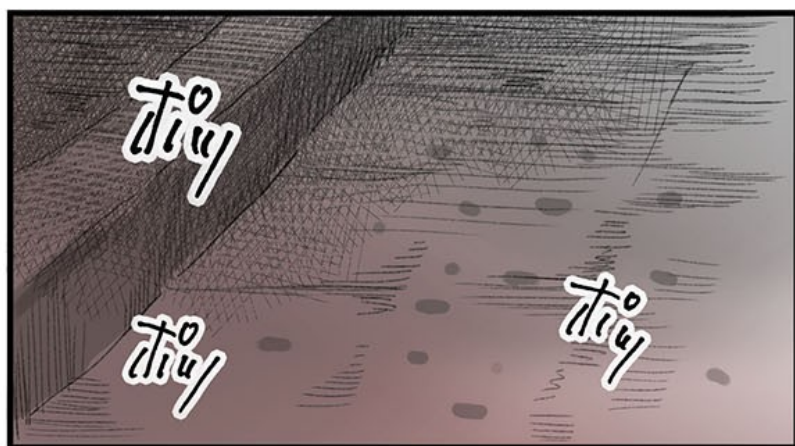


お兄さん
洗っというてよ



どうすんだよ
これ！

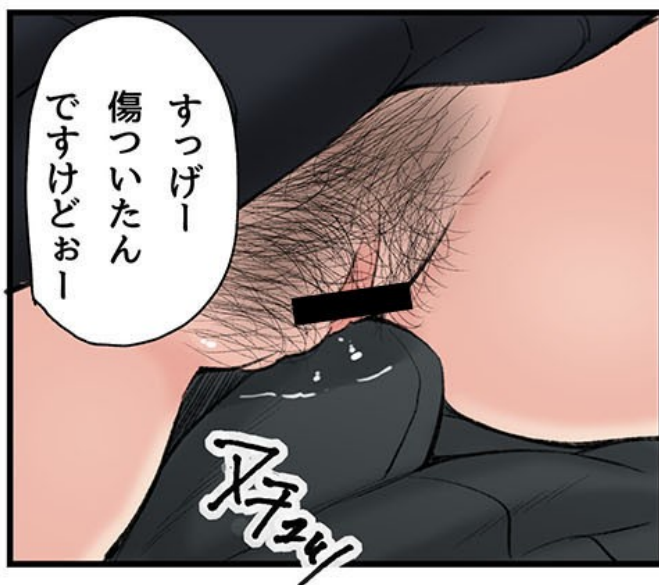
だって
汚れちゃったん
だもん







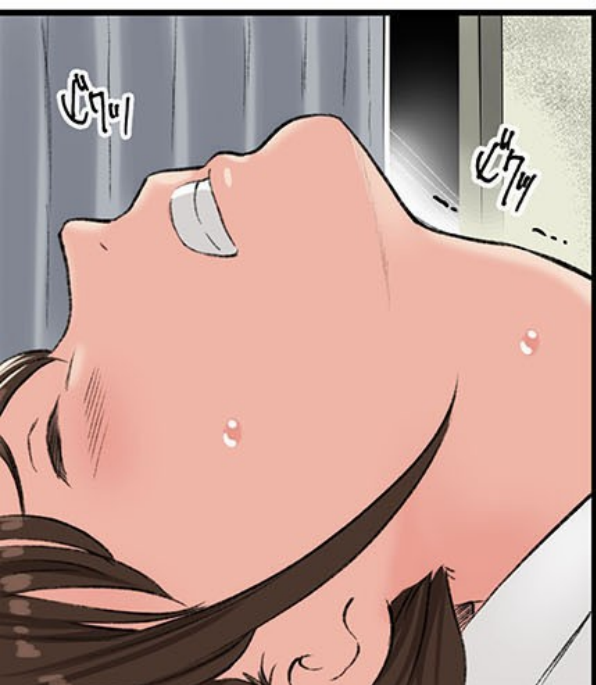
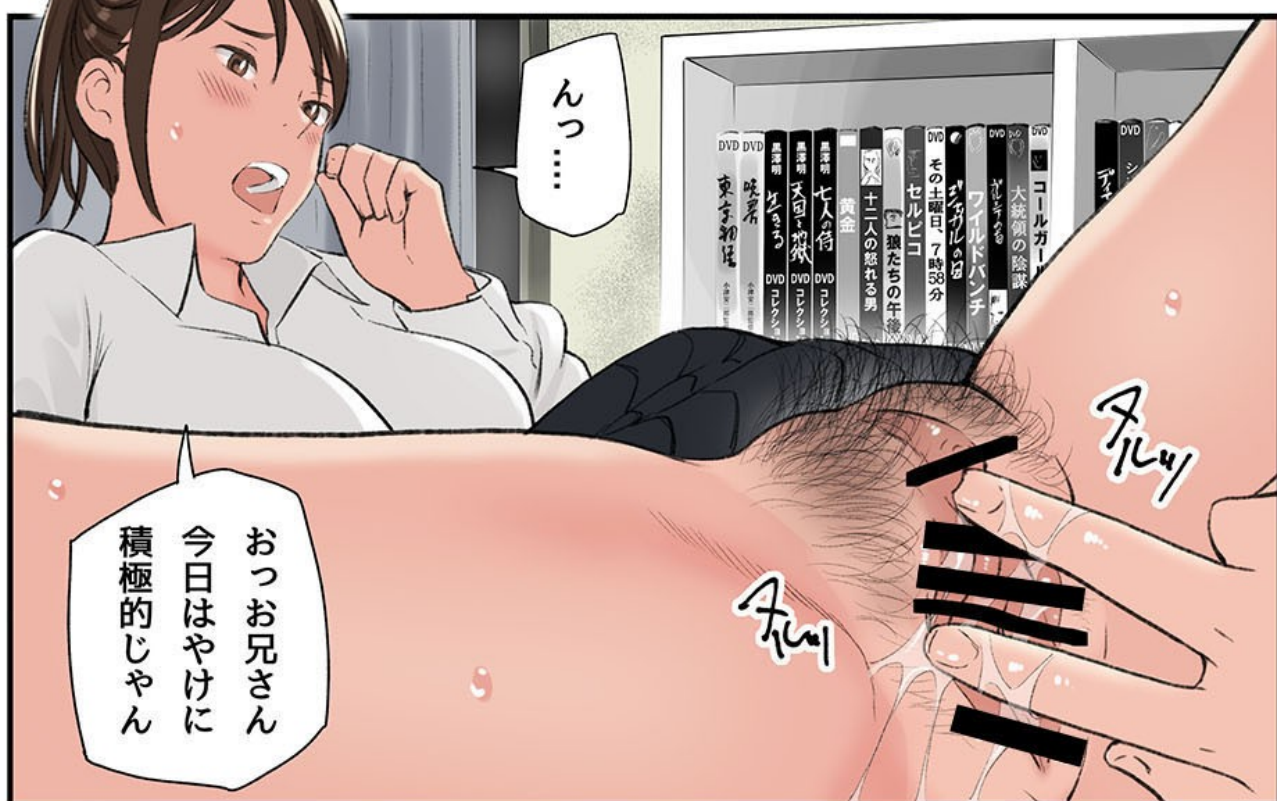
……あたし
そんな金に
がめつく
見える？

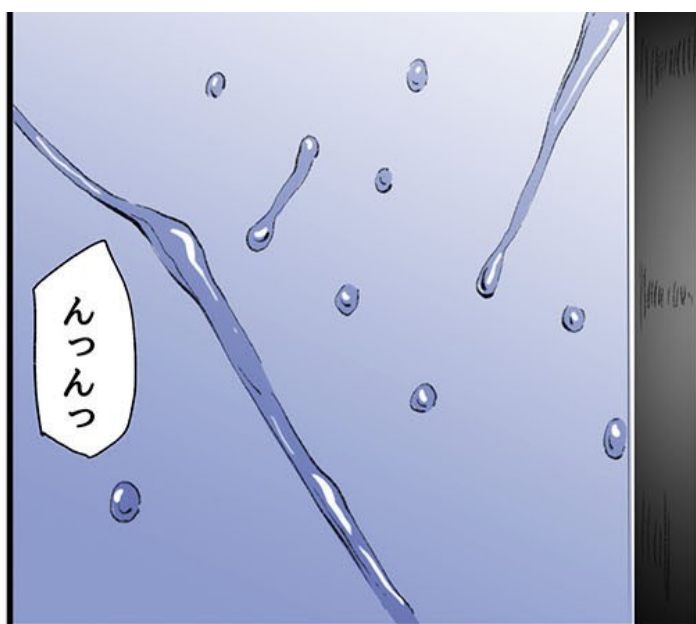


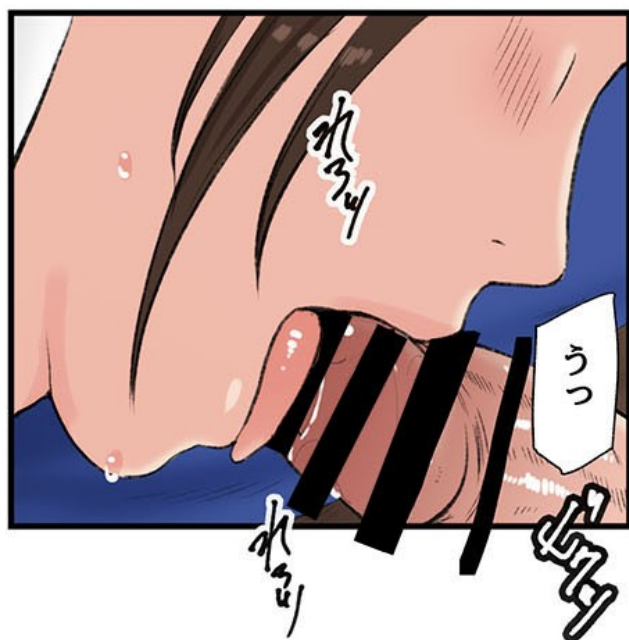
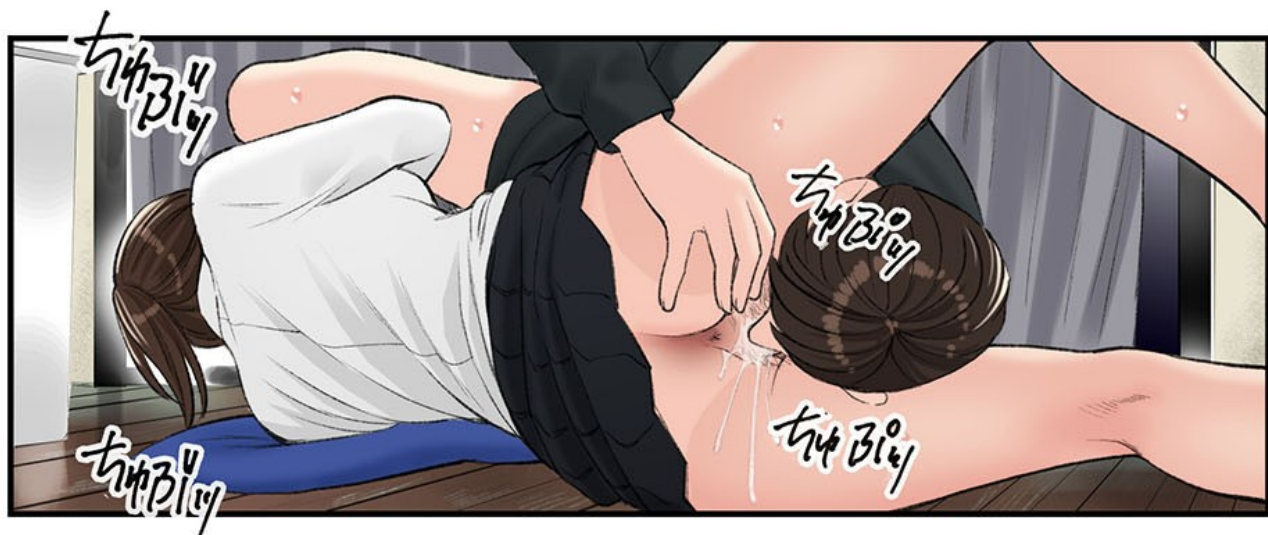
すっげー
傷ついたん
ですけどおー

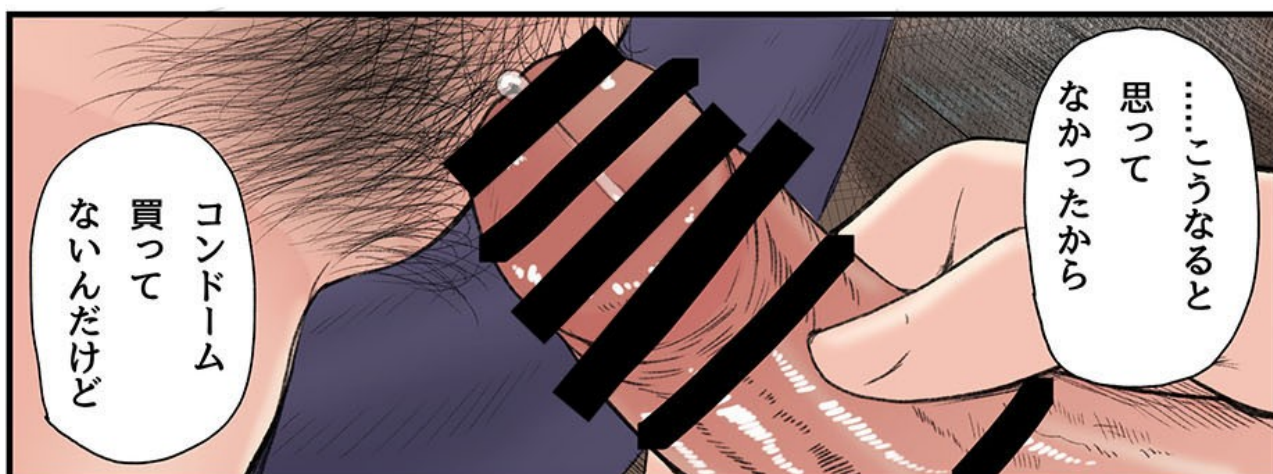
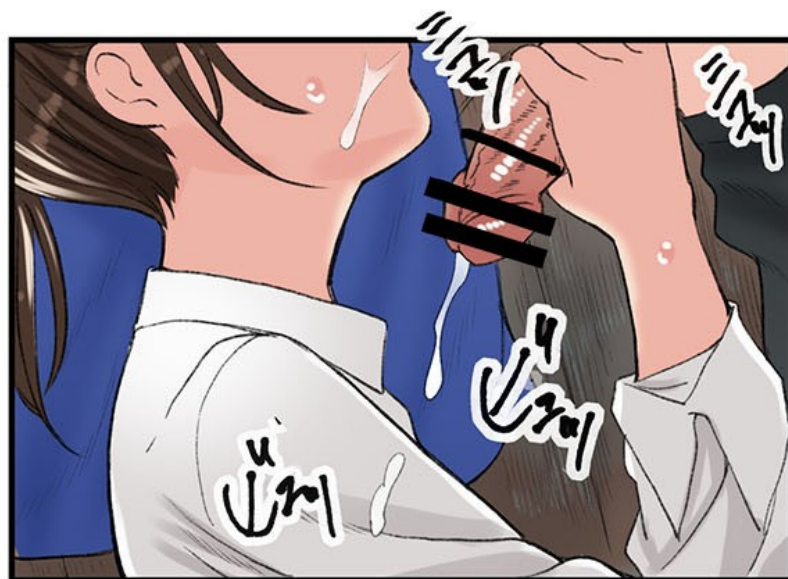
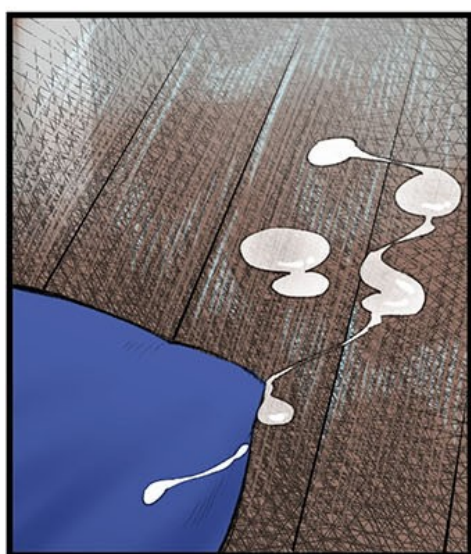


そっそういう
わけじゃ

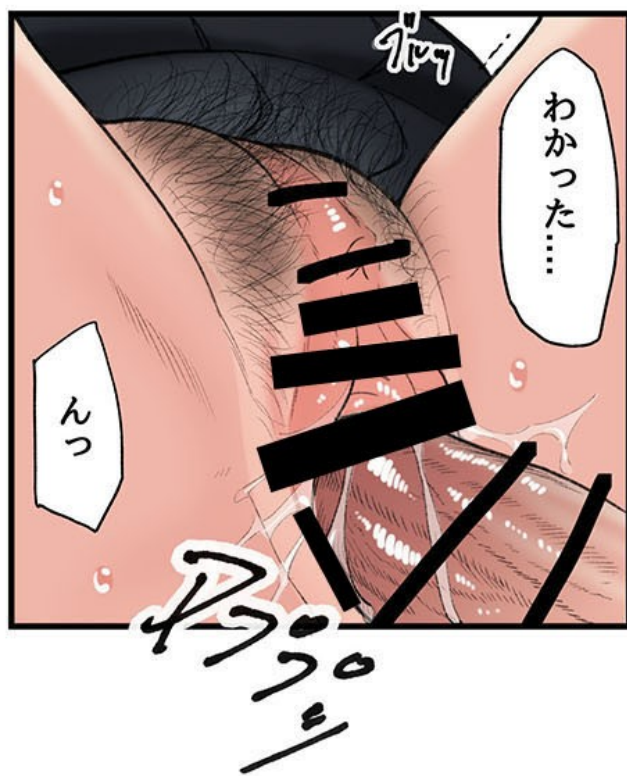
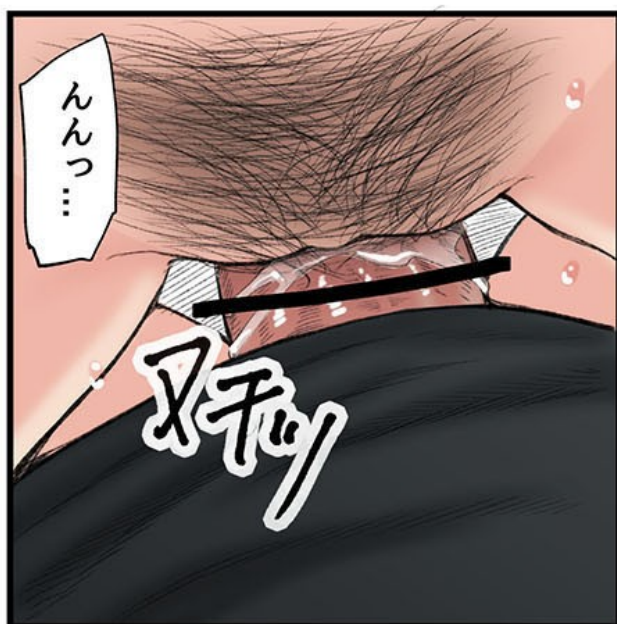






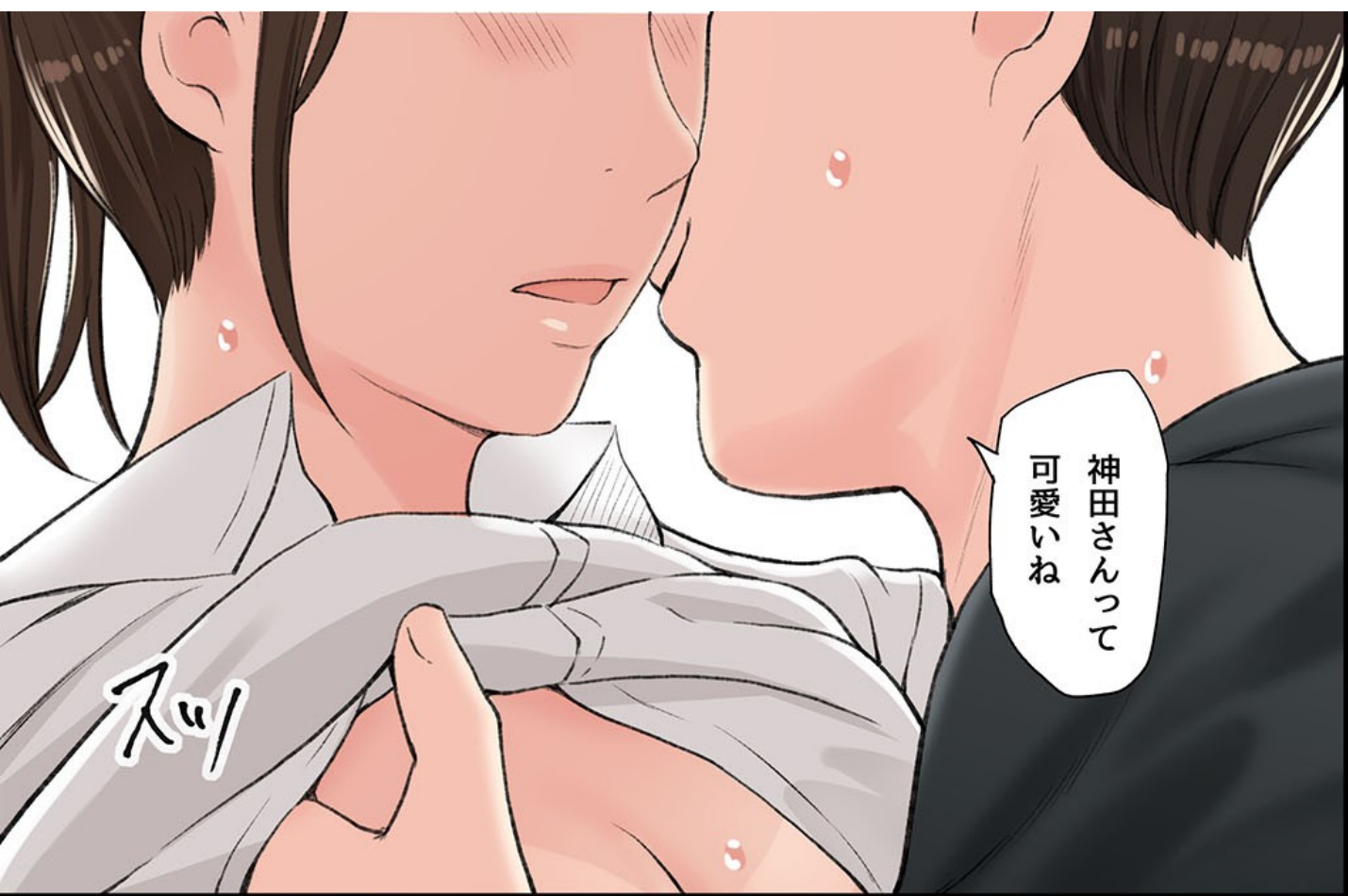


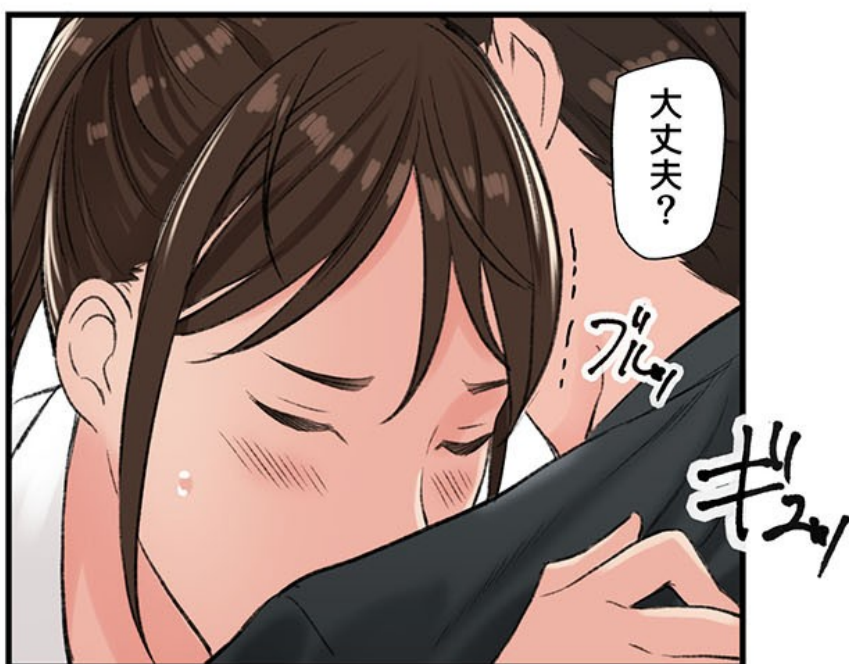






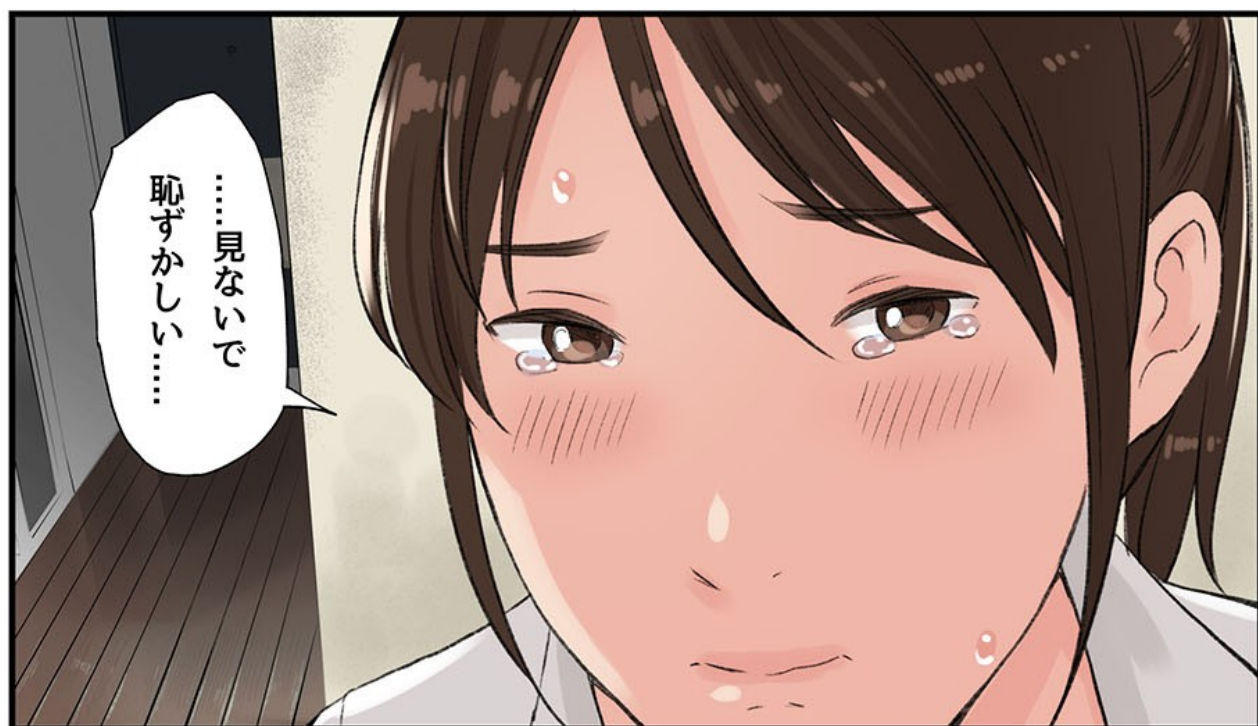


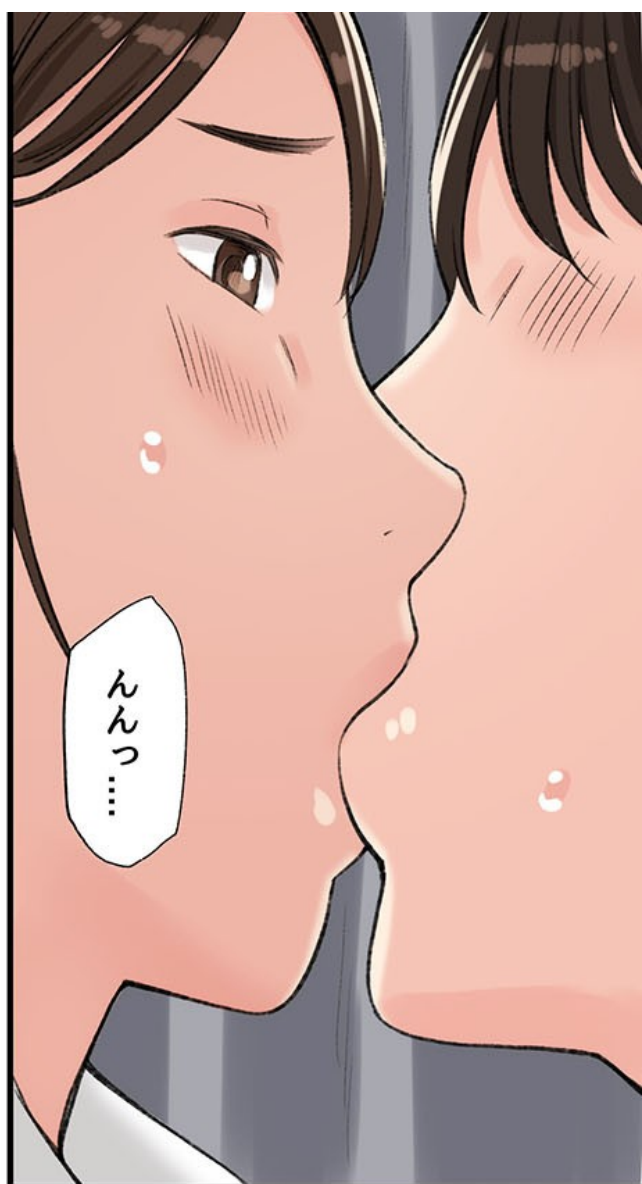


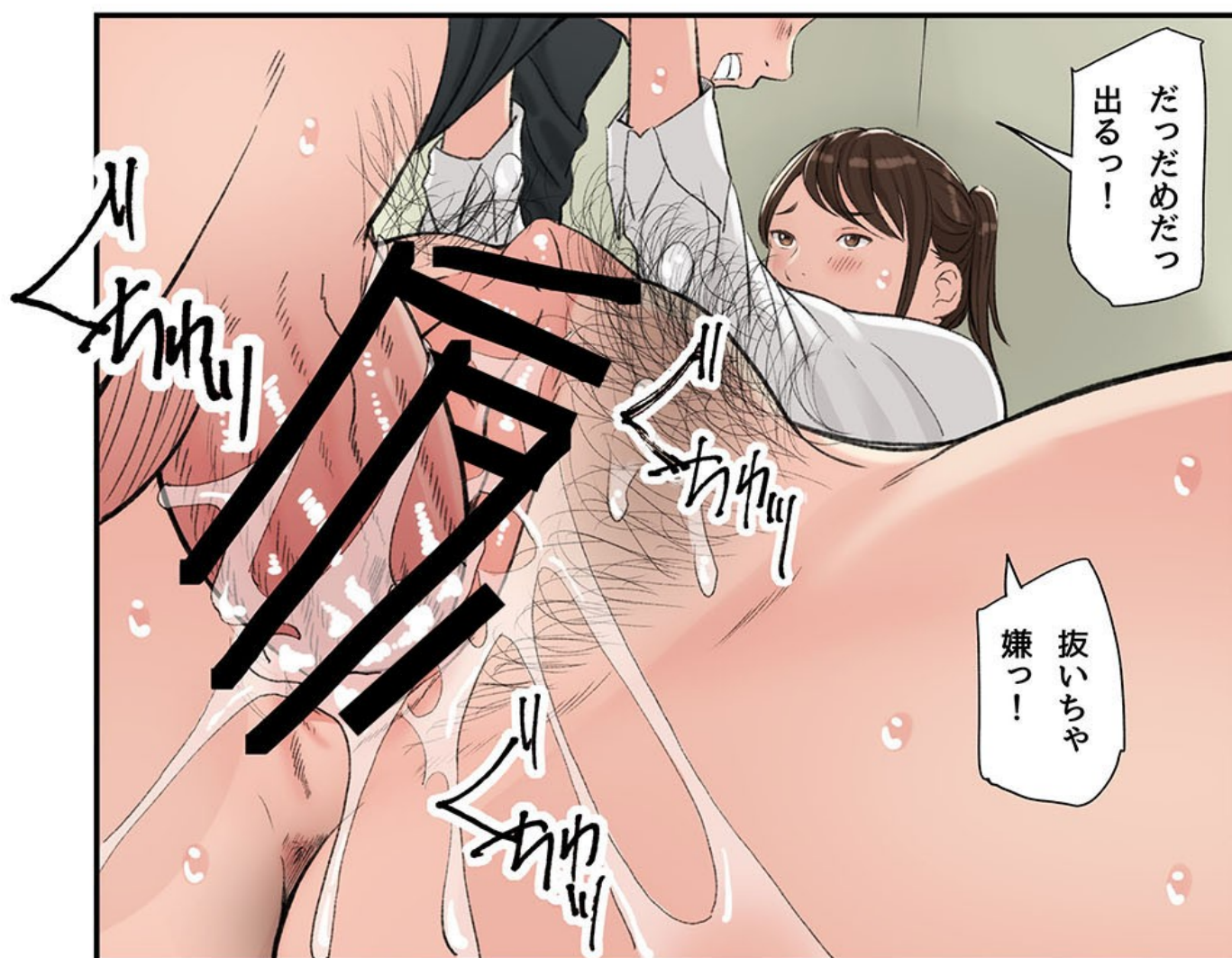


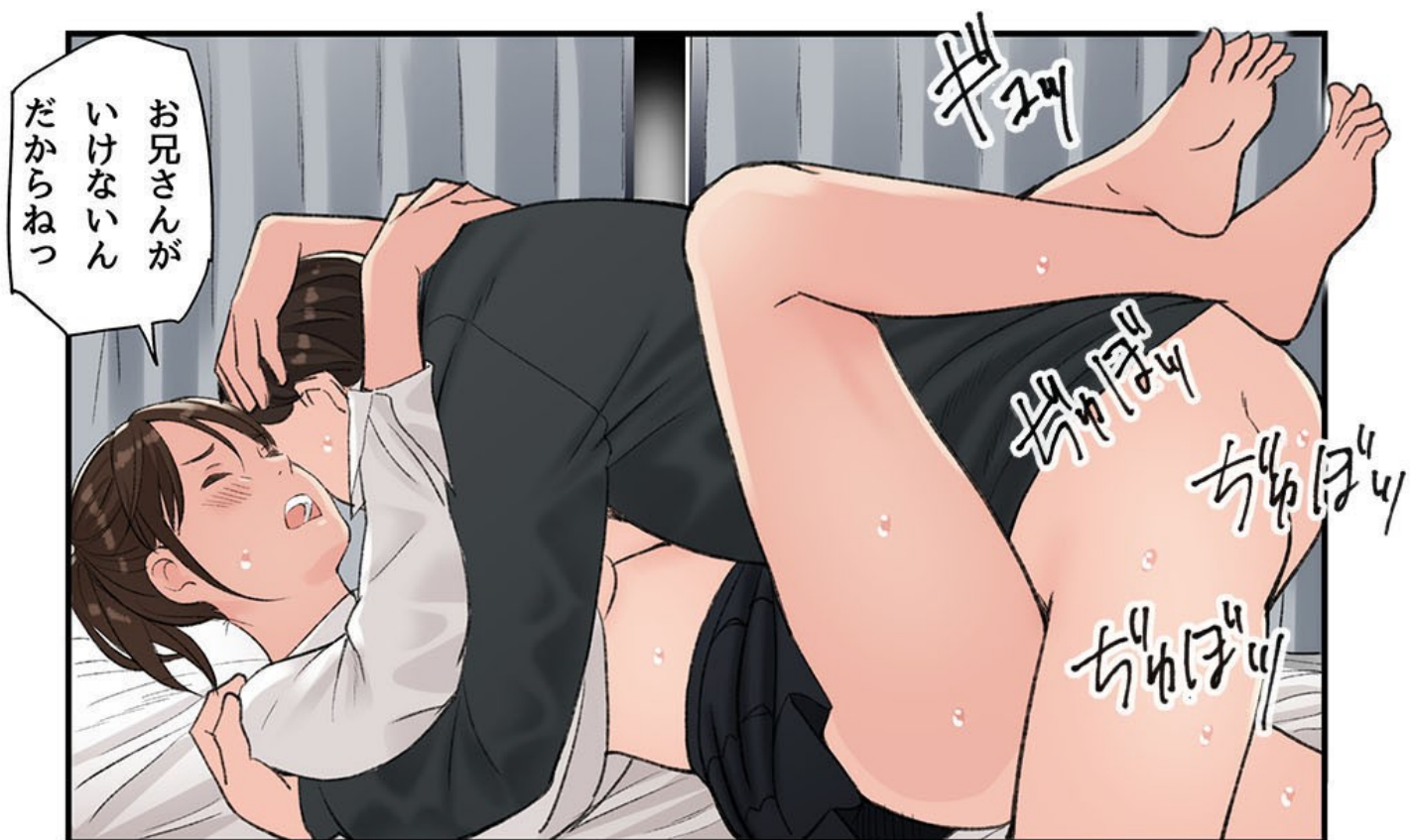




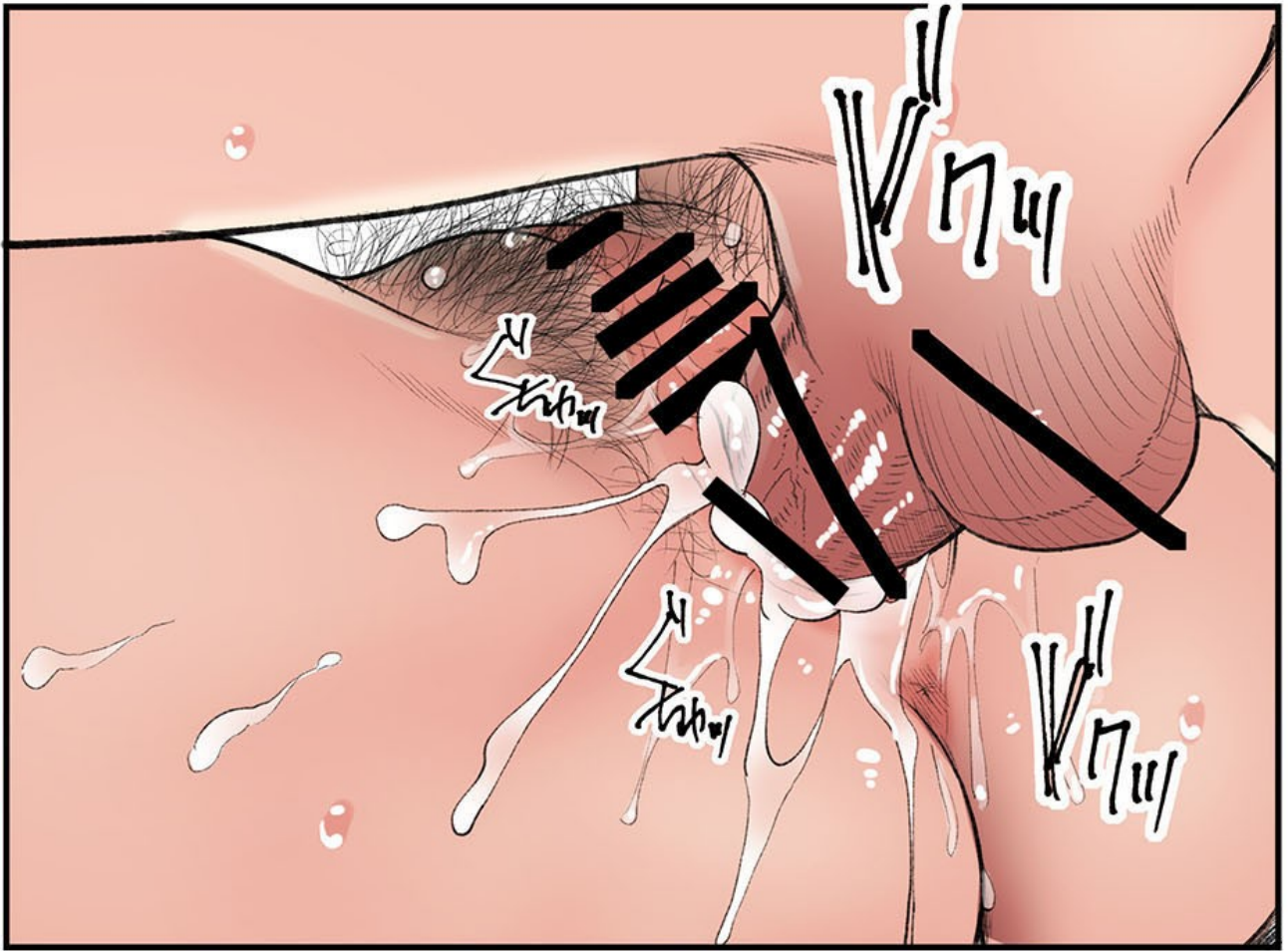


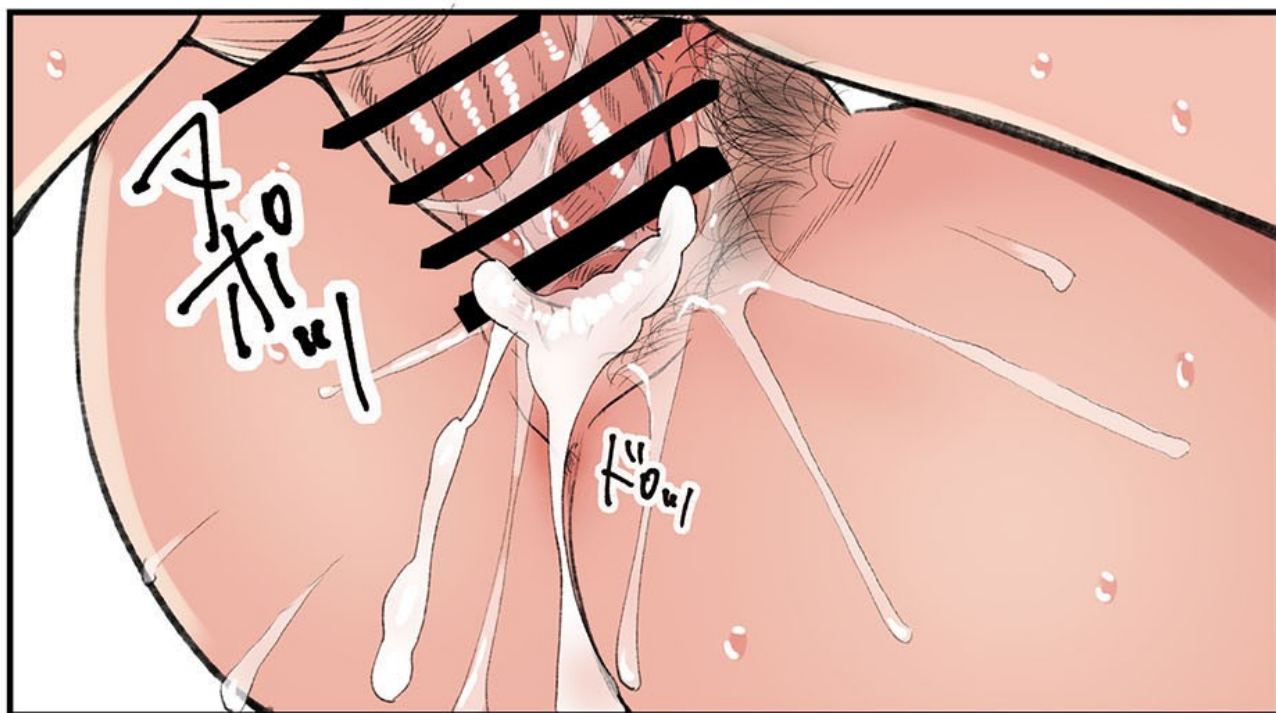


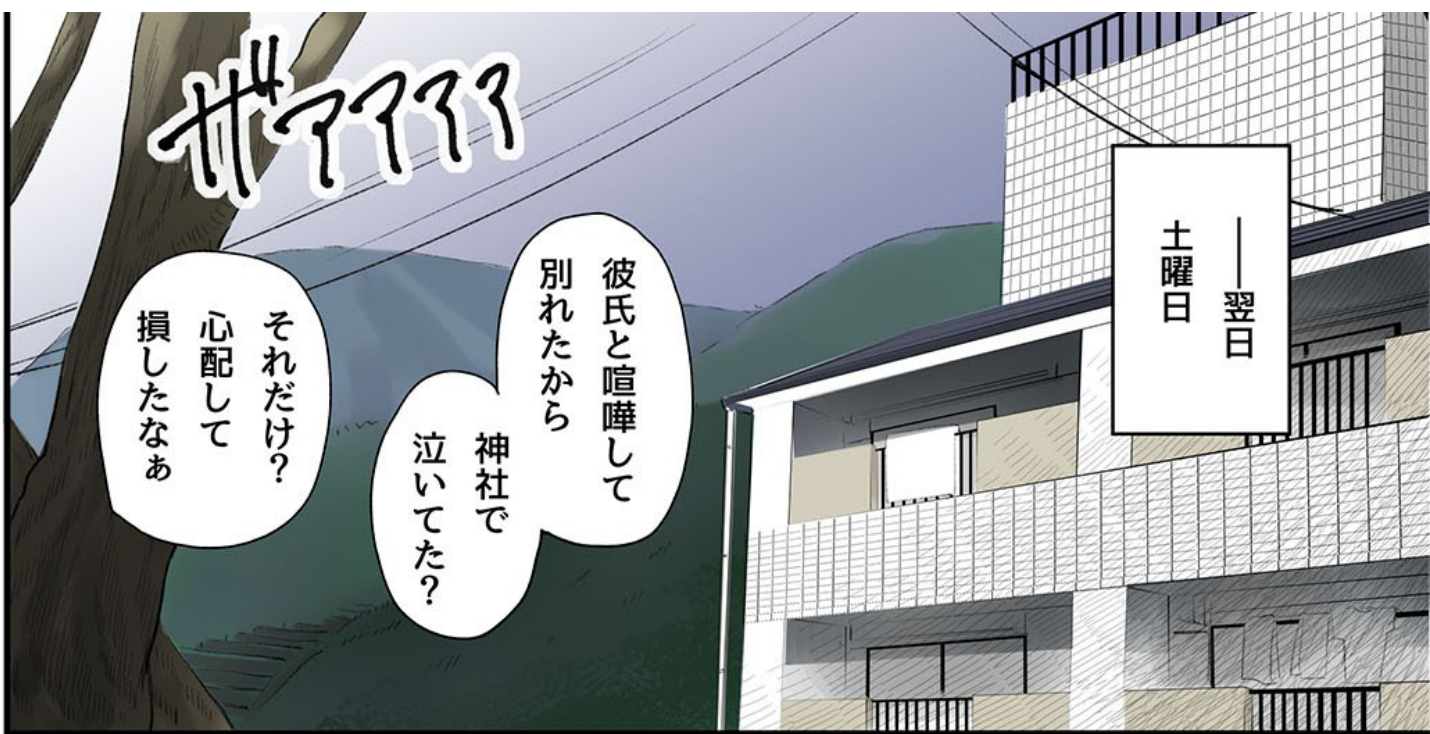


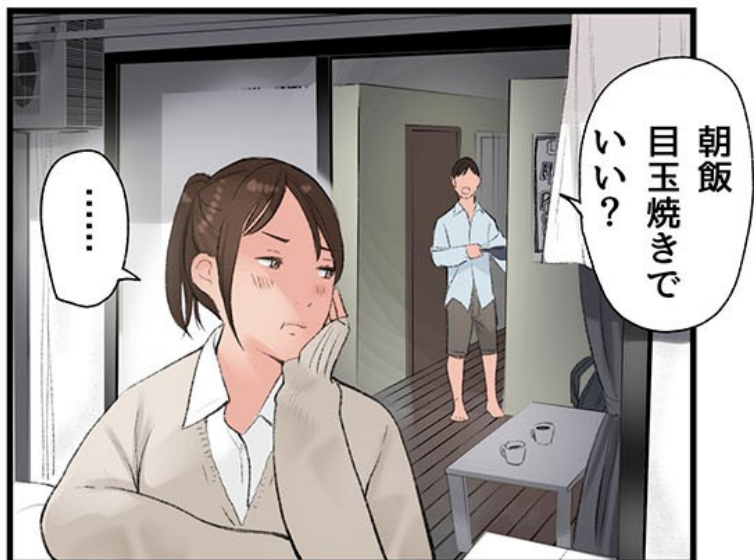


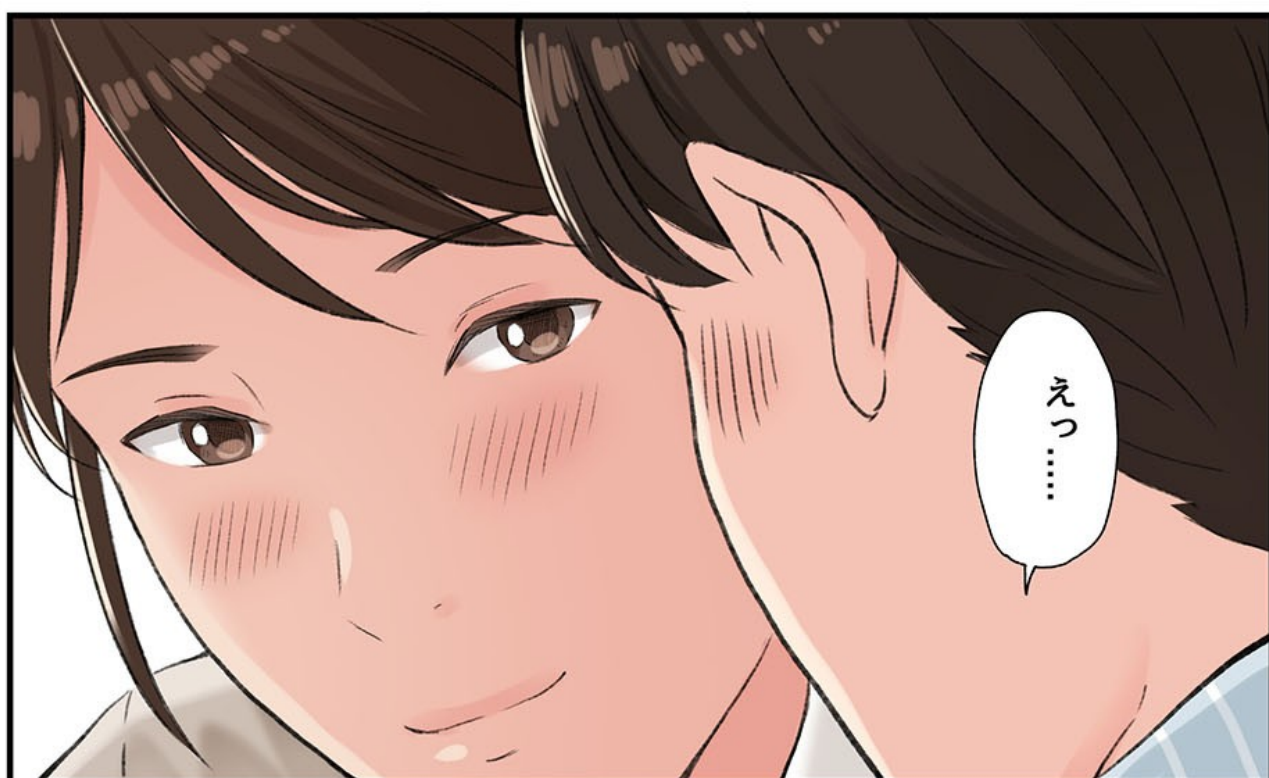
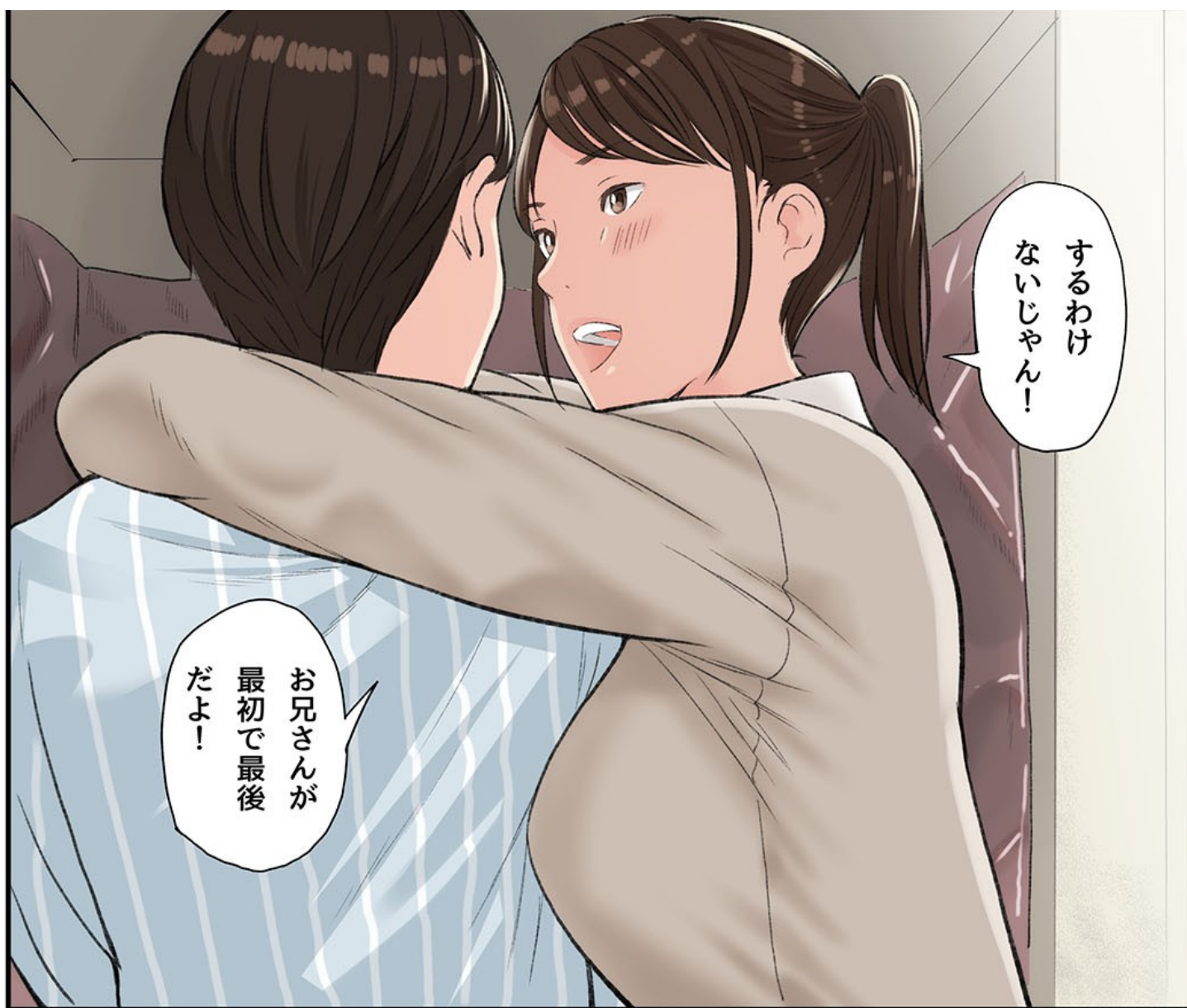










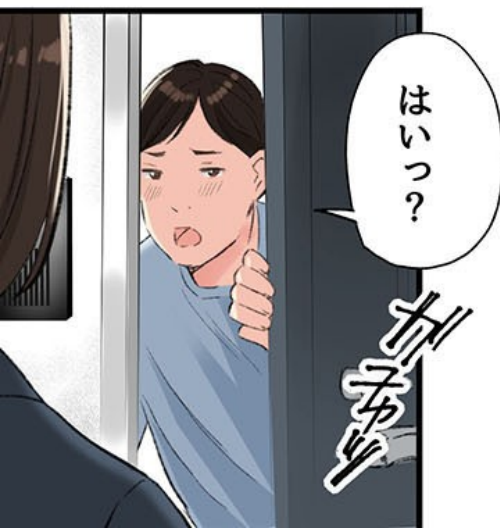
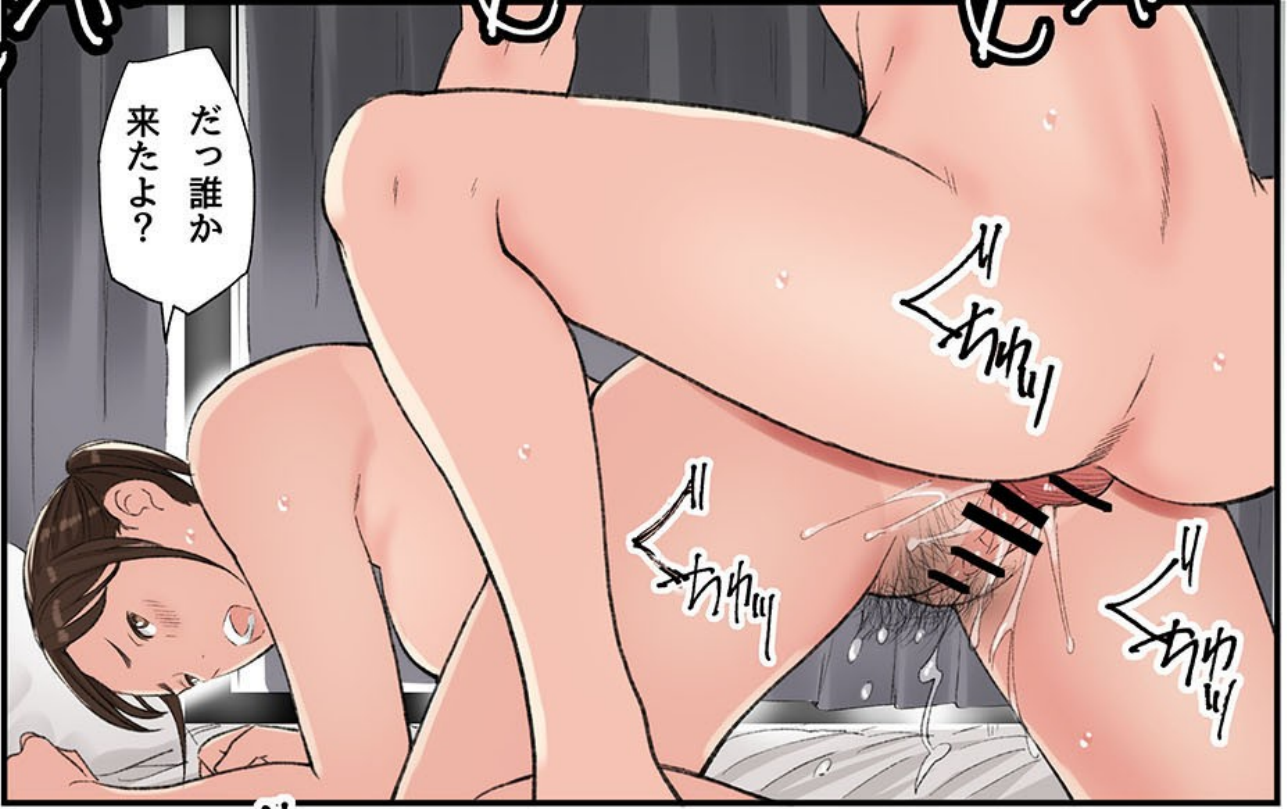


—それから
僕達は交際を
はじめ

毎日のように
互いの肉体を
貪りあつて
いたのですが

ある日……

びしょぽん びしょぽん びしょぽん



びしょぽん びしょぽん びしょぽん



続く...